

記入例

※事務記入欄

受講者番号

※

平成22年度 愛媛大学免許状更新講習

仮 登 録 票

〔受講者本人記入欄〕

フリガナ	アイダイ エミカ		生年月日	1975年05月07日	
氏名	愛大 えみか		(西暦)		
現住所	(〒790-0xxx) 愛媛県松山市xx町xx番xx号 xxxマンション xx号室				
省略せずに記入してください。	電話番号 (089)9xx-xxxx		携帯 (xxx)xxxx-xxxx		
E-mailアドレス (お持ちの方のみ)	ehime@daigaku.ne.jp				
勤務先・職名・担当教科等	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校に勤務している者				
	勤務校(園)	松山市立○△特別支援学校			
	電話番号	(089)9xx-xxxx		本票に不備等があった場合に連絡します。	
	職名 (該当職を○で囲む)	教諭・助教諭・講師・養護教諭・ 養護助教諭・実習助手・寄宿舎指導員 ・学校栄養職員・養護職員	担当教科 (幼・小を除く。)	理科・数学	
職名の該当職は、校長・教頭・主幹教諭・指導教諭の方は「教諭」を、実習助教諭の方は「実習助手」を、主任寄宿舎指導員の方は「寄宿舎指導員」を○で囲んでください。その他の方は雇用者にご確認ください。					
①~④の中から該当する区分に記入してください。	①	教員採用内定者・教育職員と なることが見込まれる者 (臨時任用リスト登載者等)	任命・雇用予定の任命権者又は勤務先		
	②	教員勤務経験者であって教育 職員となることを希望する者	任命・雇用していた任命権者又は元勤務先		
	③	指導主事、社会教育主事その他 免許管理者又は文部科学大臣 の定める者	勤務先	職名	
	④		TEL ( ) -		
※1 現有免許状	(中学校)	教諭 免許状 一種・二種・専修 特別	教科	理科・数学	特別支援教育領域 視・聴・ 知・肢・病
	(特別支援学校)	教諭 免許状 一種・二種・専修 特別	教科		特別支援教育領域 視・聴・ 知・肢・病
	( )	教諭 免許状 一種・二種・専修 特別	教科		特別支援教育領域 視・聴・ 知・肢・病
修了確認期限 有効期間満了日	2011年03月31日				

②公立学校に任命・雇用される予定の方は、任命権者を記入してください。私立学校に雇用される予定の方は、勤務予定先を記入してください。

③公立学校に任命・雇用されていた方は、任命権者を記入してください。私立学校に雇用されていた方は、元勤務先を記入してください。

※1 現職に関わる免許状(担当教科)のみ記載してください。現有免許状を全て記載する必要はありません。一種・二種・専修・特別免許状の別、特別支援教育領域(特支免)の別は該当する全てを○で囲んでください。採用予定者等現職でない者は、使用する予定の免許状のみ記載してください。

本票に記載の氏名、住所等の個人情報、免許状更新講習に係る連絡にのみ使用します。

	勤務先(予定を含む)	任命・雇用予定の任命権者	証明書の証明者(愛媛県の場合)
②教員採用内定者	公立	幼稚園以外の公立学校 都道府県教育委員会	愛媛県教育委員会 教育事務所長
②教育職員となる ことが見込まれる者 (臨時任用リスト登載者等)	公立	公立幼稚園 市町村教育委員会	市町村教育委員会
③教員勤務経験者であ って教育職員となる ことを希望する者	私立	私立学校	理事長
②認定こども園又は幼 稚園と同一の設置者 が設置する保育所に 勤務し、幼稚園教諭 免許状を有している 保育士	公立	保育園 市町村長	市町長
	私立	保育園 認定こども園	当該施設の設置者

現有免許状について

現行の制度ではない旧免許状をお持ちの方は、現制度上の免許状名に読み替えて、記入ください。

ex. 小学校教諭・中学校教諭 一級免許状 → 一種免許状  
二級免許状 → 二種免許状

ex. 高等学校教諭 一級免許状 → 専修免許状  
二級免許状 → 一種免許状

ex. (免許状) (領域)

盲学校教諭 一種免許状 → 特別支援学校教諭 一種免許状 視覚障害者に関する教育の領域

聾学校教諭 一種免許状 → 特別支援学校教諭 一種免許状 聴覚障害者に関する教育の領域

養護学校教諭 一種免許状 → 特別支援学校教諭 一種免許状 知的障害者、肢体不自由者及び病弱者に関する教育の領域

受講希望講座

【裏面】

○必修講座：受講希望順位を1～4まで記入してください。

受講希望順位	講座番号	開設講座名	開設日	希望会場
1	09000-1	教育の最新事情	8月 9日(月)・10日(火)	宇和島市
2	09000-2	教育の最新事情	8月17日(火)・18日(水)	松山市
3	09000-3	教育の最新事情	8月19日(木)・20日(金)	西条市
4	09000-4	教育の最新事情	12月25日(土)・26日(日)	松山市

注) 募集人員を超える申込があった講座については、受講許可者の決定は抽選となります。上記に記載した第1受講希望講座が抽選で受講不許可となった場合、第2受講希望講座の受講となります。第4希望となる可能性もありますので、御了承願います。

○選択講座：受講を希望する講座及び講座数を記入してください。

講座は、募集要項に記載の「平成22年度愛媛大学免許状更新講習開設講座一覧」から選択してください。

私は、次の希望講座のうち  1 講座の受講を希望します。必修講座と選択講座の日程が重複した場合は、(  必修 ・  選択 ) 講座の受講を優先させます。

注) 免許状更新講習は、2年間に30時間(必修12時間・選択18時間)以上、受講・修了する必要があります。□内に平成22年度に受講を希望する選択講座数をご記入ください。(愛媛大学では必修講座は1講座：12時間、選択講座は1講座：6時間で開講しています。) また、必修講座と選択講座の日程が重複した場合、どちらの講座を優先されるか○で囲んでください。

受講希望	講座番号	開設講座名	開設日	会場
第1希望	09044	食育の新展開I	8月10日(火)	(松山)市
第2希望	09014	地球科学概説	7月24日(土)	(新居浜)市
第3希望	09021	構成的学習指導のあり方	7月25日(日)	(新居浜)市
第4希望	09041	化学と生活	8月5日(木)	(西予)市
第5希望	09006	物理学最前線II	7月17日(土)	(松山)市
第6希望	09013	特別支援教育A1(病虚弱)	7月18日(日)	(西予)市
第7希望			月 日( )	( )市

注) 募集人員を超える申込があった講座については、「主な受講対象者」を優先したうえで、抽選により受講許可者を決定します。

希望する講座が定員内であった場合、希望どおりに受講講座が決定する場合がありますが、抽選を繰り返した場合、第7希望となる可能性もありますので、御了承願います。第7希望まで記入する必要はありませんが、抽選により不許可となった場合、必要な数の講座が受講できないことがありますのでご注意ください。

履修認定済の講座 (以前に免許状更新講習を受講し、履修認定を受けたことのある方のみ記入してください。)

受講年度	受講講座名	会場(市町村名)	開設機関	時間数
平成21年度	プロジェクト学習2	宇和島市	愛媛大学	6 時間
平成20年度	理科の斬新な授業構成	××市	××大学	6 時間
平成 年度				時間
平成 年度				時間

※2 平成21年度愛媛大学免許状更新講習を受講した方は、受講者番号を記入してください。計 12 時間

必修講座：

日程や会場等により都合が悪く、受講できない講座に希望順位を記入する必要はありません。

ただし、抽選で不許可となった場合に下位に希望しているものがなければ、受講できないことがあります。(希望順位を書いた中で必ず受講許可されるわけではありません)

平成22年度に受講しない場合は、空欄にしておいてください。

選択講座：

受講希望者が募集人員以上であった場合は、主な受講対象者を優先した上、抽選いたします。抽選の結果、受講不許可となり、希望する講座数(□内に記入した数)を確保できないことを避けるため、実際に希望する講座数以上に受講希望(第1希望～第7希望)を記入ください。

○ 記入例(愛大えみか)の場合  
平成22年度の選択講座については、1講座の受講を希望しています。必修講座と選択講座の日程が重複した場合は、必修講座を優先させることを希望しています。記入例(愛大えみか)は、必修講座については、8月9日10日に宇和島で開講される講座を第1希望としています。また、選択講座では、8月10日に松山で開講される講座を第1希望としています。この両希望がかなった場合、重複した日程のため両方の受講は不可能ですので、その際、必修講座を優先させることの意味表示をしています。必修講座の受講が許可となった場合、選択講座の第1希望には第2希望に記載の講座(09014：地球科学概説)が繰り上がります。

履修認定済の講座について

平成23年3月31日に修了確認期限を迎える方で、平成21年度に免許状更新講習を受講した方、平成20年度に予備講習を受講した方のみ記入ください。

受講者番号は昨年に引き続き同じ番号を使用しますので、記入してください。履修認定された講座を(愛媛大学で受講したものだけに限らず)予備講習も含めて全て記入ください。

欠席した講座や、履修認定されなかった講座は記入する必要はありません。